



2023年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社すかいらーくホールディングス
コード番号 3197 URL <https://corp.skylark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金谷 実
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務本部長 (CFO) (氏名) 相澤 拓也 (TEL) 0422-51-8111
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	263,568	18.8	12,884	—	9,951	—	7,976	—	4,533	—	4,533	—	4,465	—
2022年12月期第3四半期	221,870	17.0	△10,059	—	△4,180	—	△6,204	—	△4,616	—	△4,616	—	△4,347	—

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	19.93		19.93	
2022年12月期第3四半期	△20.29		△20.29	

(参考) EBITDA 2023年12月期第3四半期 45,895百万円 (-46.8%) 2022年12月期第3四半期 31,271百万円 (△27.4%)

調整後EBITDA 2023年12月期第3四半期 49,852百万円 (-41.5%) 2022年12月期第3四半期 35,244百万円 (△22.0%)

調整後四半期利益 2023年12月期第3四半期 4,533百万円 (-%) 2022年12月期第3四半期 △4,616百万円 (-%)

(注1) 当社は、経営上の重要な指標として事業利益、EBITDA、調整後EBITDA及び調整後四半期利益を用いております。なお、各指標につきましては後述の「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項(3)～(5)」をご覧下さい。

(注2) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出し、営業利益は事業利益からその他の営業収益及びその他の営業費用を加減算して算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2023年12月期第3四半期	百万円 421,676	百万円 162,172	百万円 162,172	% 38.5
2022年12月期	424,772	157,708	157,708	37.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)				6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2023年12月期の連結業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		税引前利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	355,000	16.9	13,500	—	10,000	—	7,500

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(参考) 調整後当期利益 2023年12月期通期(予想) 4,000百万円 (-%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 (社名 一)、除外 一社 (社名 一)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- | | |
|-----------------------|----|
| ① IFRSにより要求される会計方針の変更 | ：有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 3 Q	227,502,200株	2022年12月期	227,502,200株
② 期末自己株式数	2023年12月期 3 Q	4株	2022年12月期	4株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 3 Q	227,502,196株	2022年12月期 3 Q	227,502,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当社グループは、国際会計基準を適用しております。
- (2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。
- (3) 事業利益、EBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧下さい。
- (4) 事業利益、EBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）は国際会計基準により規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考える財務指標であります。当該財務指標は、非現金収支項目や株式発行関連費用等、期限前弁済に伴う借入金償還損及び付随するヘッジ関連損益並びに国際財務報告基準（以下、「IFRS」という）第9号「金融商品」（2014）適用に伴う金融負債の条件変更に係る関連損益（会計方針変更による遡及適用に伴う影響額の再調整含む）等の非経常的な費用項目（通常の営業活動の結果を示していると考えられない項目、あるいは競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目）の影響を除外しております。
- (5) 当社グループにおける事業利益、EBITDA、調整後EBITDA及び調整後当期利益（調整後四半期利益）は、競合他社の同指標あるいは類似の指標とは算定方法が異なる可能性があるために、他社における指標とは比較可能でない場合があり、その結果、有用性が減少する可能性があります。